

人類夢の技術「若返り」
その謎を遂に突き止めた
天才学者は研究成果を
世に出す前に人体実験を
試みる。その被験者に選ばれた
のは…？

天才少女の秘密



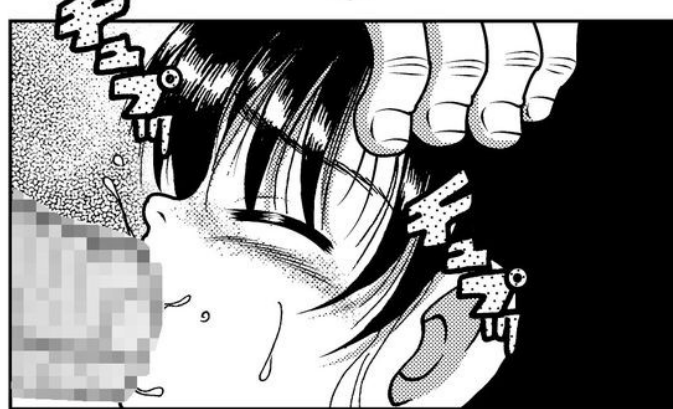
奸 知 目 甘 柑

成人向





MULTIVITAMIN PRESENTS FOR ADULT ONLY



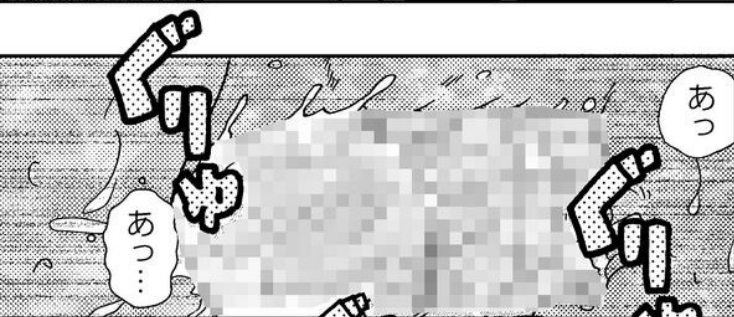
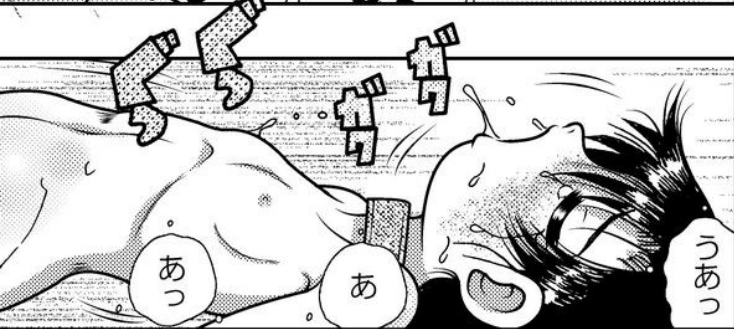


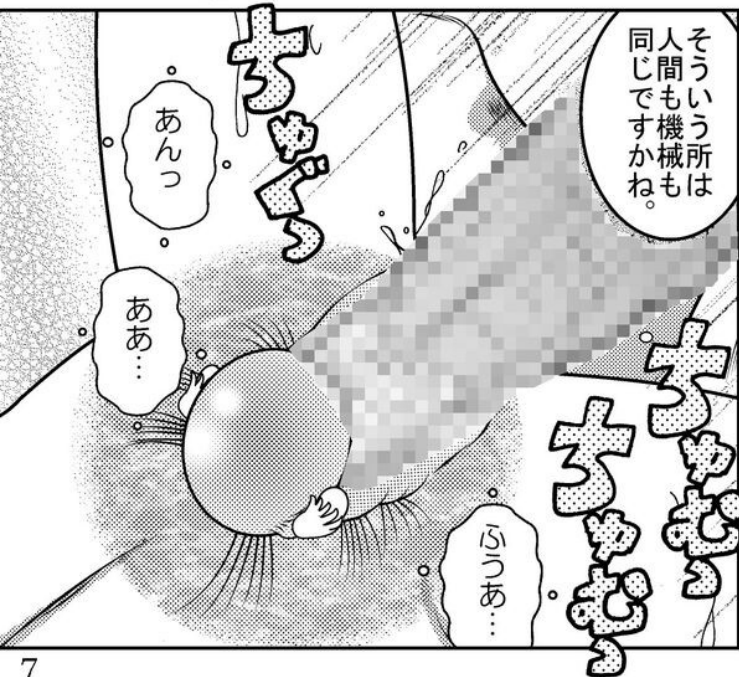
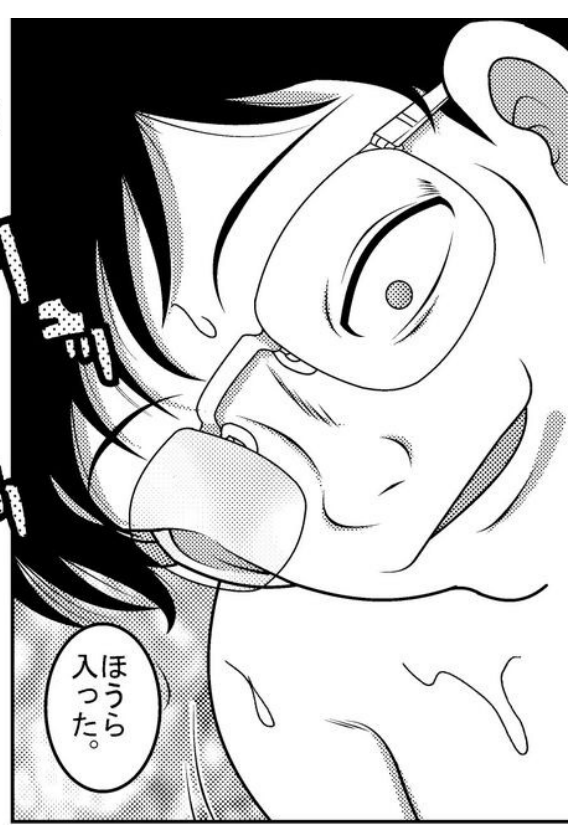
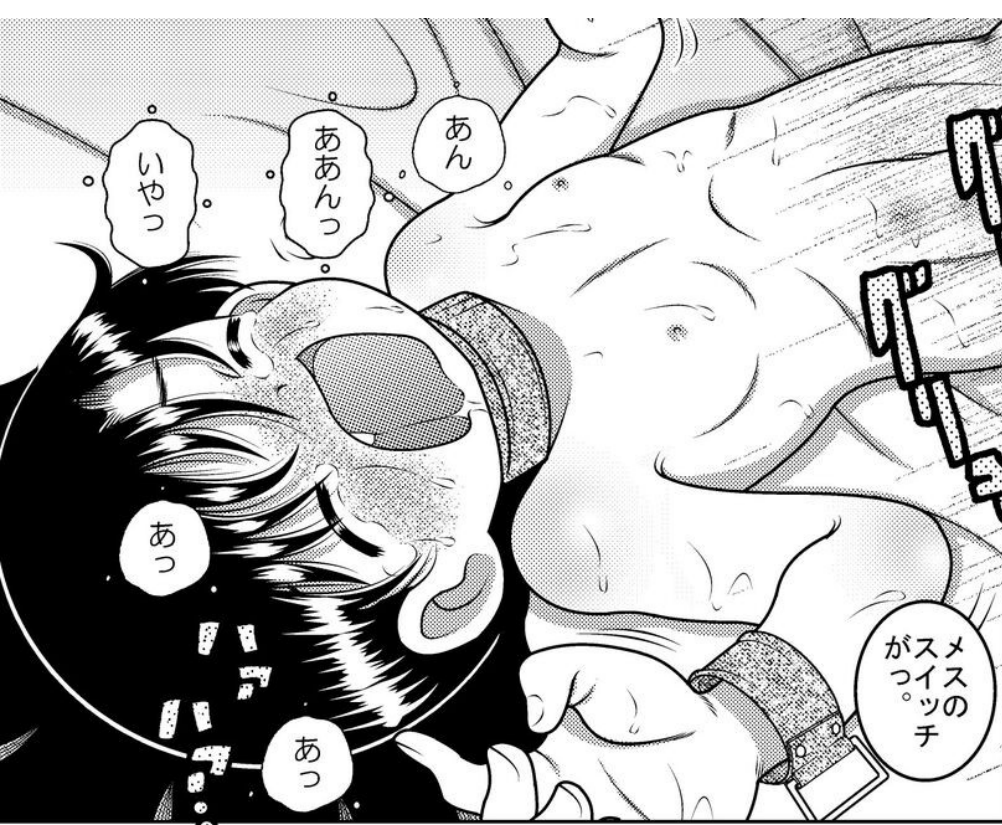
4

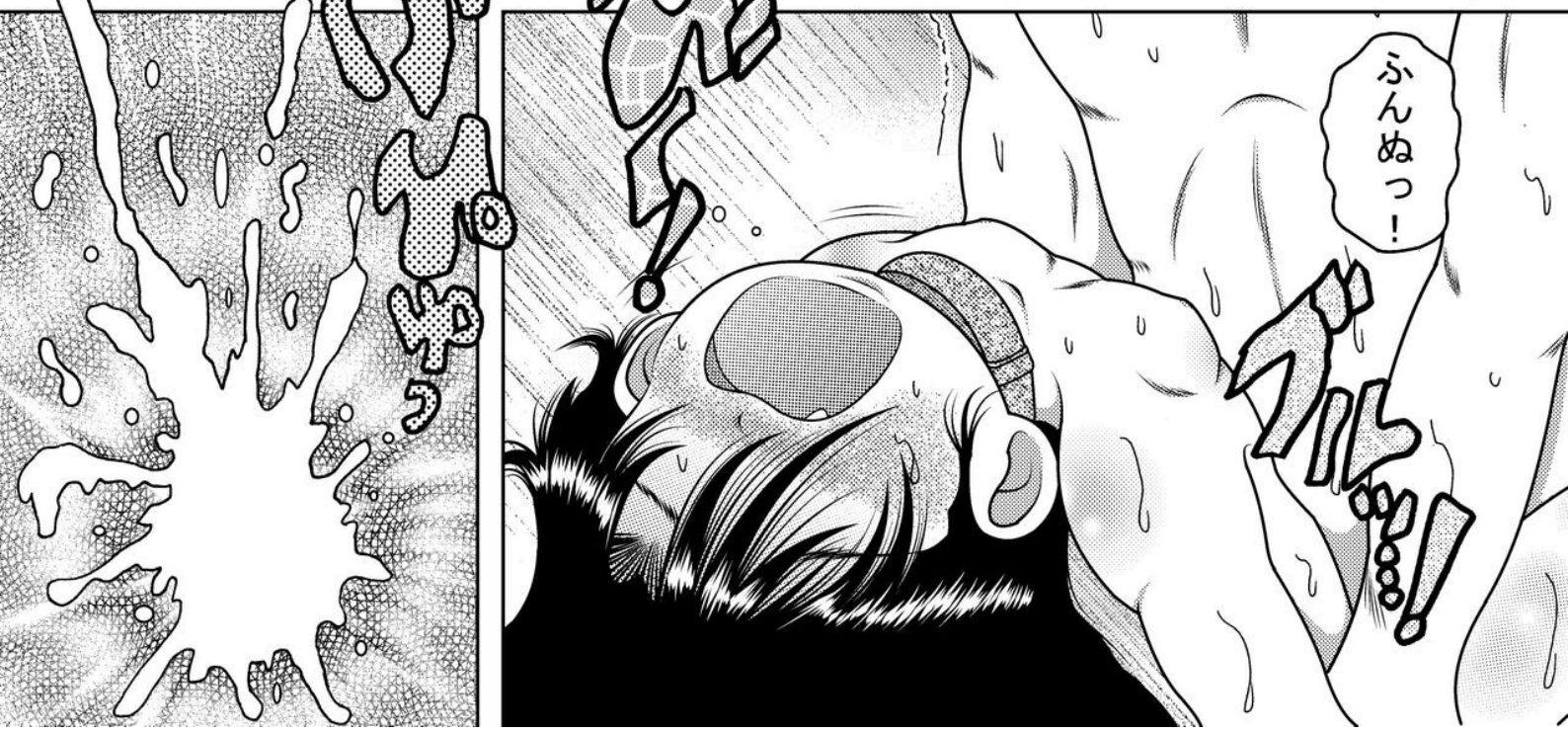


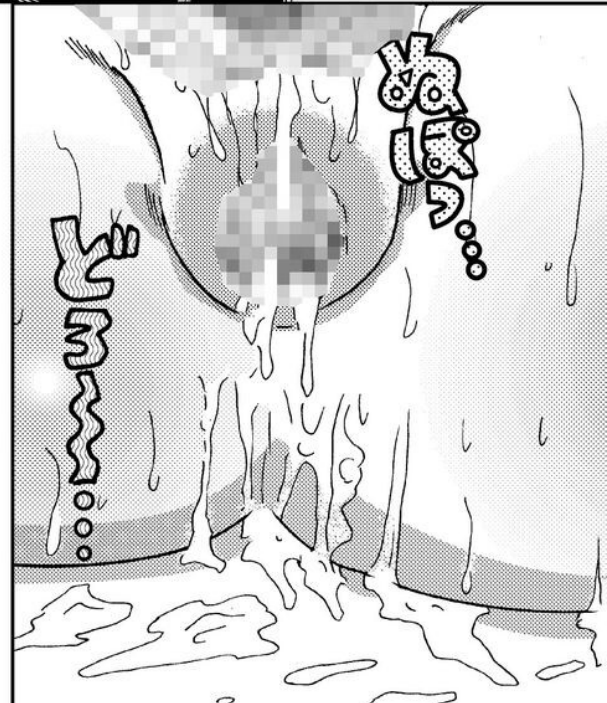


6









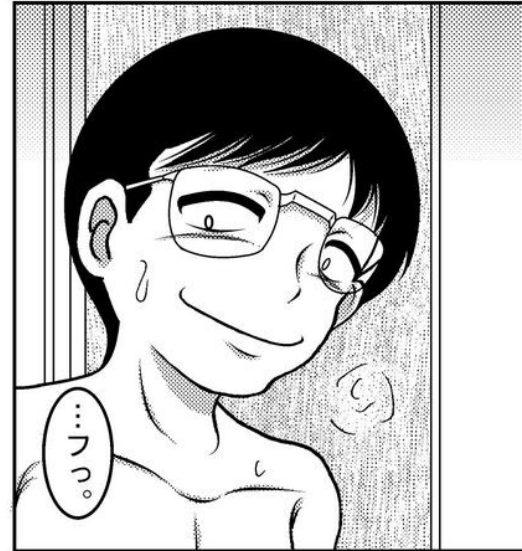
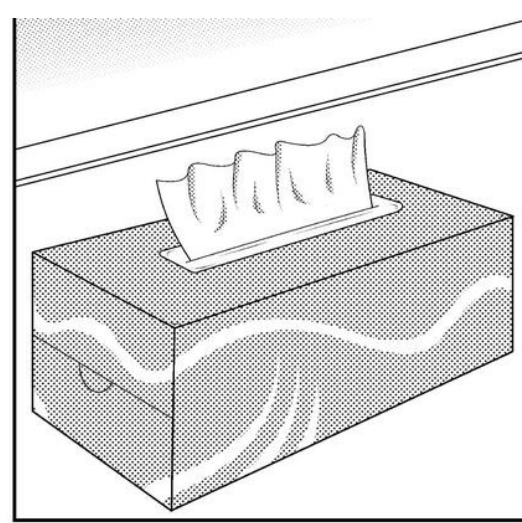


なんか大事なモノでも無くしたような顔ですね。

イヤですよ。これが最初っでしように。

まあ毎回処女膜破られる訳です。からそうもありませんか？

……。



…フッ。

10



お疲れ様でした。

先輩…。



続きはまた明日としましょう。

今日はこんなところですね。

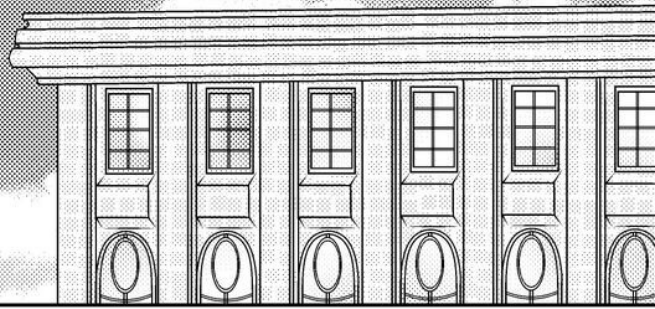


でもまあ最初に比べるというさか反応が艶つぽくなりましただね。

かといって淫乱に堕ちないでくださいよ。

そういう進化は求めてませんので。

二ヶ月前



ベチキュウカイ
ー部のクラゲ等
確認される個体
細胞の若返り

有性生殖能を
獲得して、個体
生物進化
自らの細胞の
分化転換によ
若返る

論理的にはこの過程に
制限はなく、事実上
個体生命として不
老不死の状態となる

そしてこの
細胞の分化転換は
クラゲに限らず
人間にも応用
可能だと

そうです

何故なら
ベチクラゲの
属する
刺胞動物門と

ヒトが属する
脊椎動物門は
遺伝子構成が
全然違う

なかなか
面白いね
着眼点

ベチクラゲ
細胞の分化転換
メカニズムが
解れば

人間も不老不死に
なる術を手に入れ
られるかもしれない
という訳です

自然節理や
倫理面での
問題はあ
るでしょう

11

不老不死は
さておき、
この研究を
応用すれば

現在再生医療で
行われている
手間のかかる
IPS細胞治療
よりも

もっと簡易
かつ安価で
より細胞活性
期待出来る治
療になるのだ
です

再生医療は
各国の研究者
が我先にと研究
を争う分野

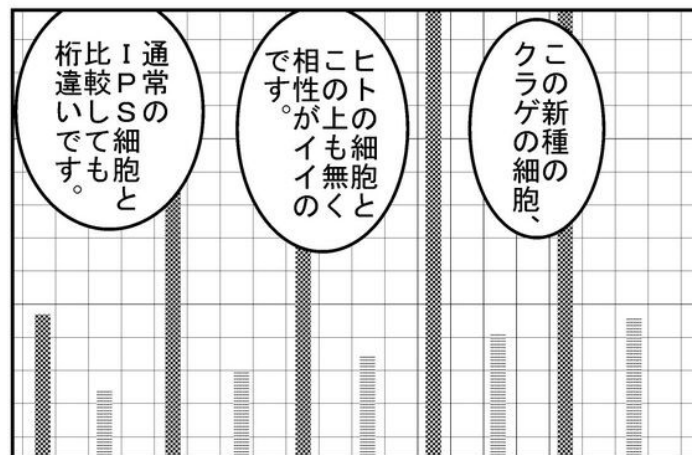
そこにこれで
食い込もう
ってワケ

勝算はある
と思いますが

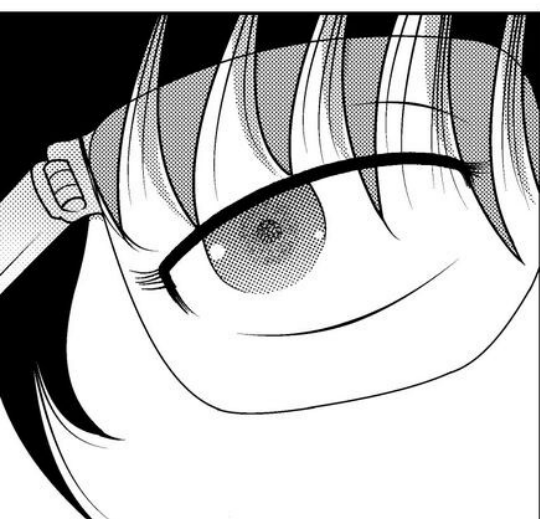
そうは
言っても
遠大な計画
になりそう

予算も規模も
ウチの施設では
到底

実はですね



12



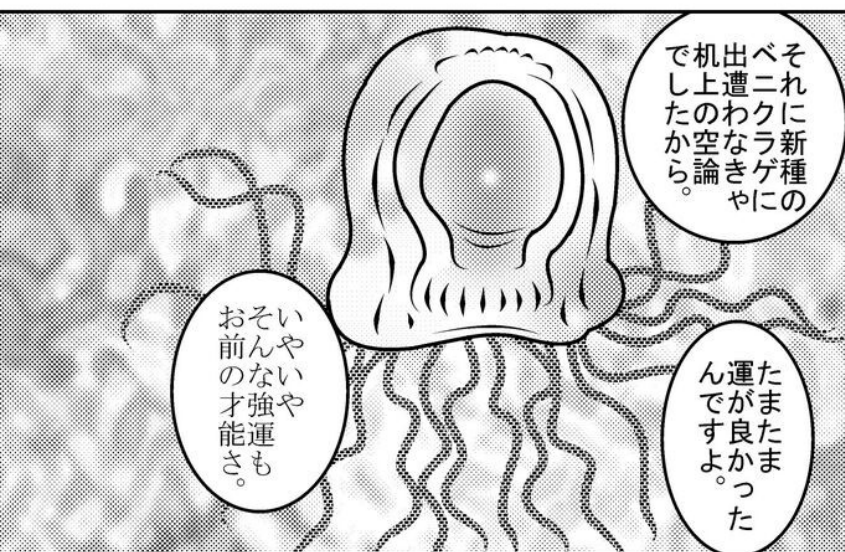


再生医療の
革命だぜ
こりや。

権澤先輩
かいら
聞いたよ。
凄えな。



かんぱーい。



それに新種の
ベニクラゲに
出遭わなきゃ
机上の空論
でしたから。

たまたま
運が良かった
んですよ。

そいやいや
前さんの
才能さ。



とはいえ
まだ入口に
入ったばっか
ですけどね。

いや、その
入口に辿り着く
研究者自体が
稀なんだぜ。



僕といえ
ここまでは
出来ません
でしたよ。

研究の場と
費用を助けて
くれた研究
所に感謝
です。



少なくとも
現行のIPS細胞による
再生治療とは
桁違いの進化に
なるはずで
す。

理屈でいけば
このポリプは
無限増殖が可
能です。から、
コストも相当
低く抑えられ
ると思いま
す。

まさに
命の泉だ
なあ。



研究レポ
ーは
何頃ま
とまり
そう
だ？

まあ、細胞相手
だからこちらの
都合は言えない
けどな。



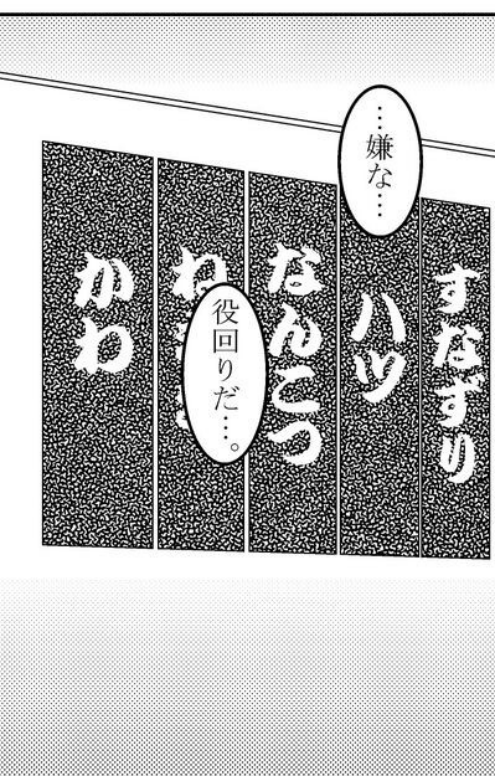
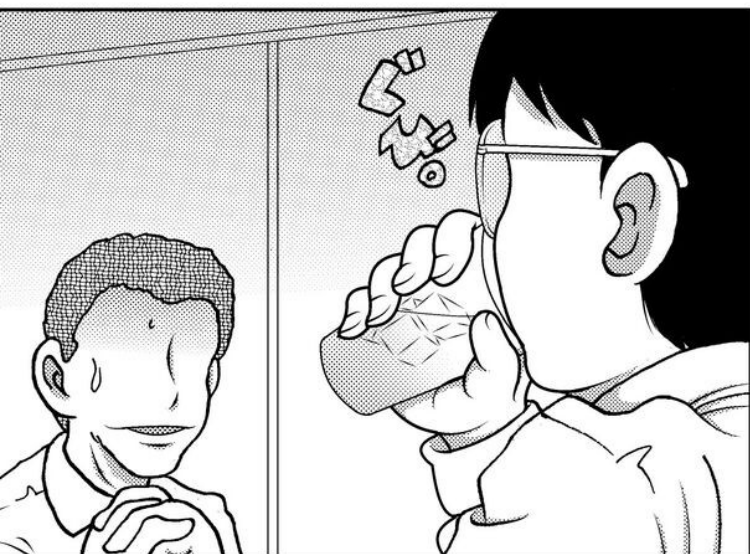
そうだな...
我々研究者に
とって...

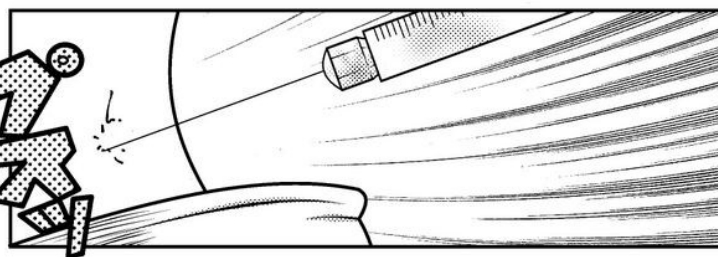


すでに
新種の
細胞を
培養
した
成功
です。

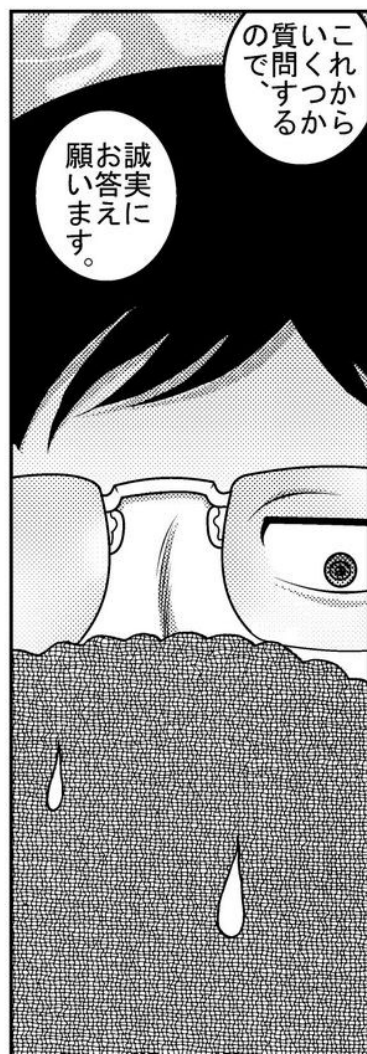
ヒトの
細胞を
用いた
ものが
まだ
です。

その
過程
で
幾つか
見えて
います。





15







国内の脆弱な
管理状況で
守れるとでも？

国外に権利を
持ち出すん
ですか？

法を駆使して
略奪を繰り返す
強盗団が相手よ
生半可な事じゃ
防げないの。



彼があそこまで
研究を進展させ
てくれているの
ならIPSの
応用で私が
引き継ぎます。

その上で
特許等を押さえる様
手配しましょう。

幸い私なら
海外の医産団
体にも
つてがあるわ。



ないじゃ
ないの。別
に殺す訳で
ない。

なんの
言いかん
の。結果
言いた
くたつ
た。横
取たり
するた
め。の
方便だ
らう。

解か
つて
の女
ん。



多くの尊
厳や悲劇
の犠牲に
上り医
療は悲
劇に
発展し
てきた。

彼の今
も尊
厳の
犠牲に
なる
よ。

少なくとも
私は忘
れな
い。
でし
よう
ね。
多分

17



あ、泥酔
した。彼
を連
れた。任
務完了
よ。

大丈夫。
証拠は
残って
ない。
し、実
証は
済み
で。

はあ……

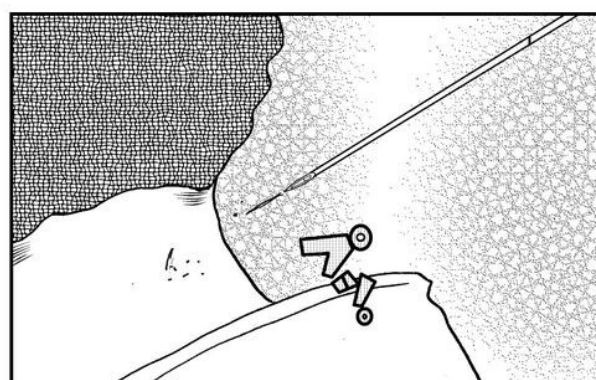
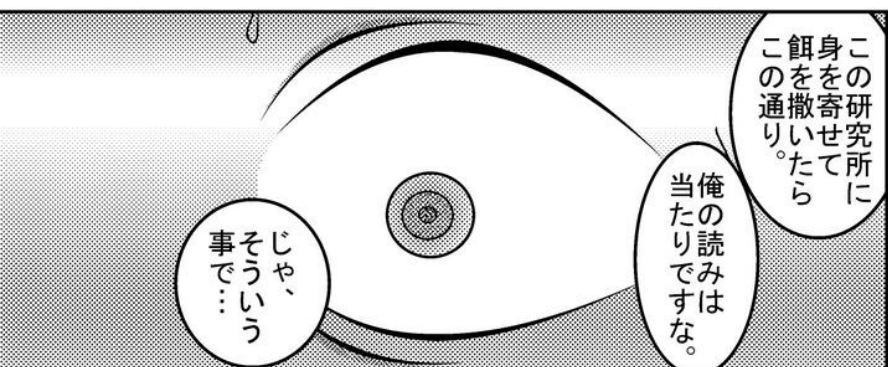
薬は
前時
と同
じ。調
合に
し。



少し頭
を
お花
畑に
して
も
環境
の
いい
施設
で
だけ
暮ら
して
貰
う

こんな
鰐梁
跳
躍
世
界
に
置
く
より
身を
保
つ

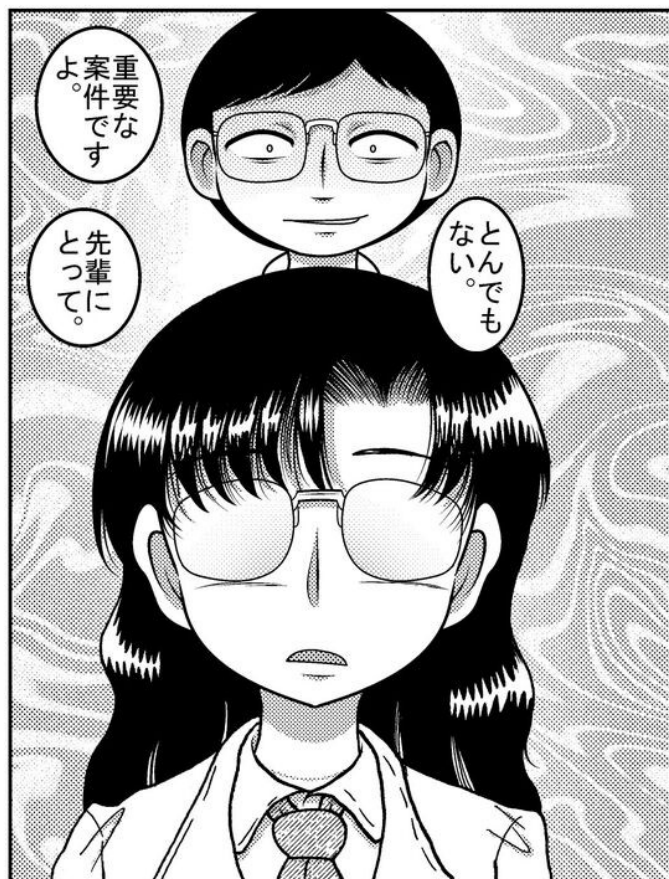
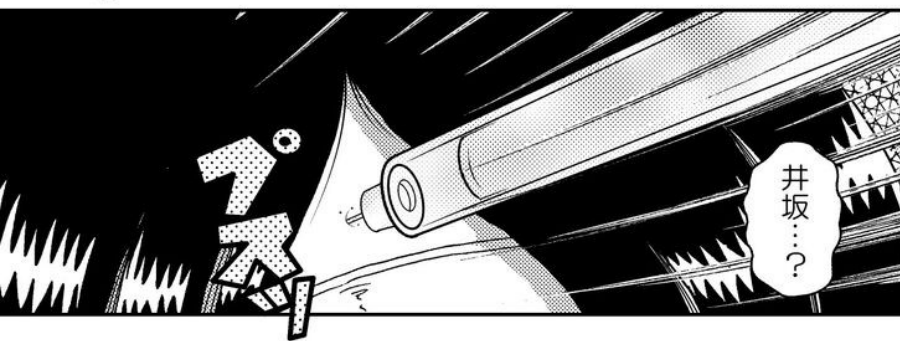
遥かに
健康
な
生活
で
し
よ。
本
望



ったく…

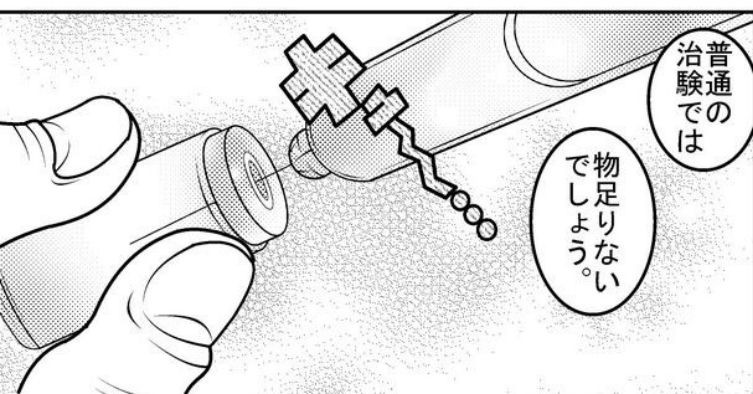


19





20





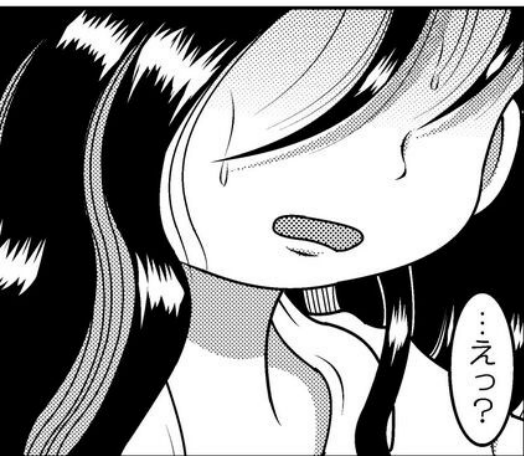
では
ご堪能
下さい…



先輩に私の
研究成果を
差し上げます。

それも
身をもつて
体験出来る…

これほど
具体的な観察も
無いでしょう。



…えっ？

21



…あれ？

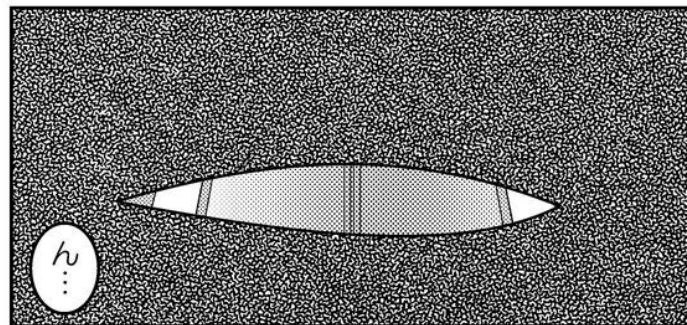
……？



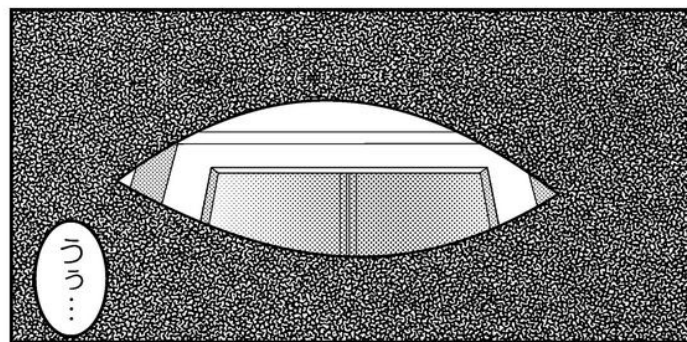
ここ…？

研究所でも
あたしの家
でもない…

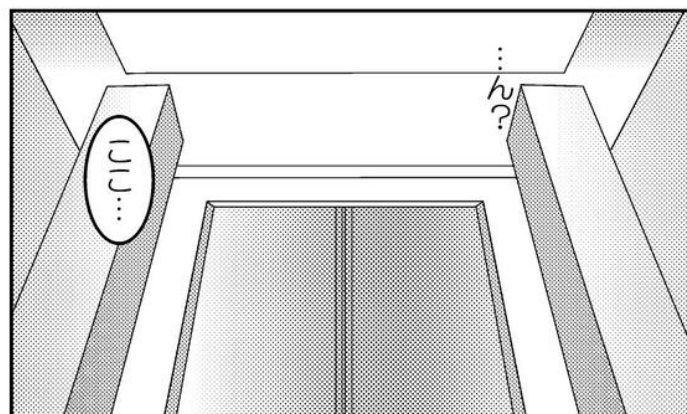
あたしは…



ん…



うう…



ここ…

…ん？



ええええ？

なによ
これ！



な…何…
何なの…？

何がどうなっ
てんのよ…？



ちゅちゅ

うわっ…



幼て
して
体化
る？

体が縮
る？



まさか
こんな
焼きた
りには
なると
は。

実験中
の抽出
濃縮溶
液製の
特殊製
剤……

人体投
与の場
合はど
のような
影響を
及ぼす
のか試
みして
みま
す。



お目覚
めです
ね先
輩。

いやあ
驚き
です。



説明が
井坂
さん
に！

これは
どう
なの
？



いっ
つた
あ
参り
の社
神隣

身体を
構成す
る分子
全部に
細胞及
ぼす影
響を想
像した
んです



其の故
に私
も後輩
の手
がかり
でか
つたの
ですか

先輩だ
って
同じ
ような
事
は過
去何
度も
ある
が
経験
です
よ。

先輩は
妥協を
許さ
ぬ
研究の
鬼
有名
です
もん
ね。

いや、
功名
心の
鬼と
呼ん
だ
ほう
が
適
切
で
す
な。



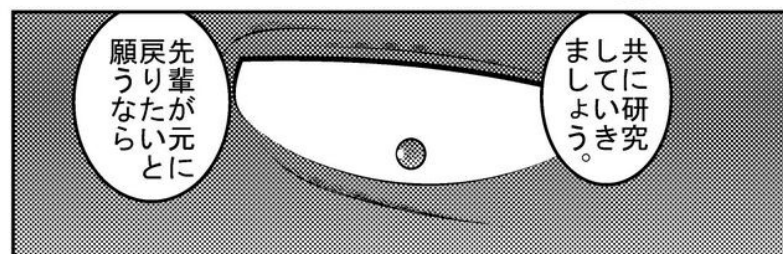
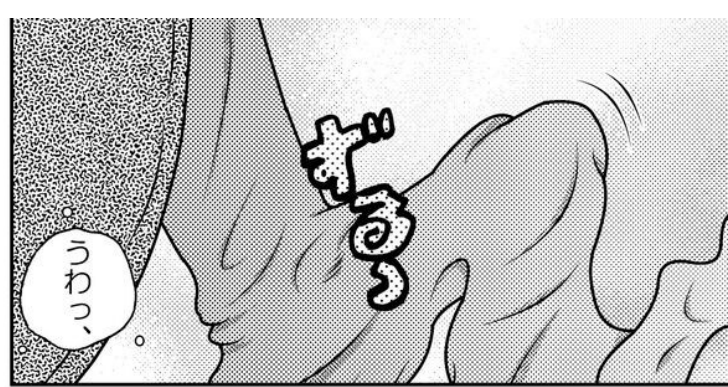
只
の試
験
実
験
で
す
よ。

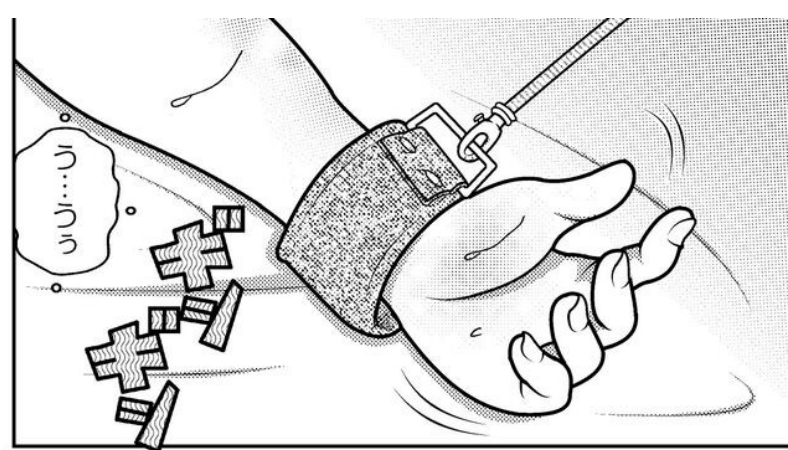
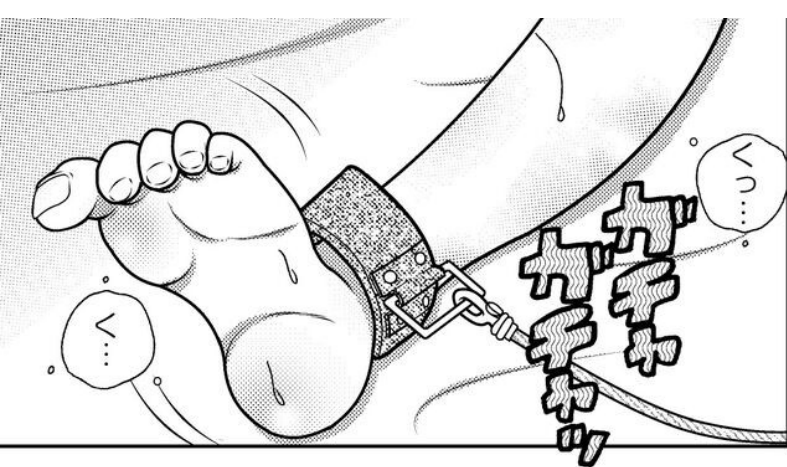
先輩
も
ご存
知
の
新
種
ポ
リ
メ
ー
ル
精
製
し
て
ま
す。



無論、
議論
や
承認
等
の
手
順
は
踏
み
外
し
ま
し
よ
う。

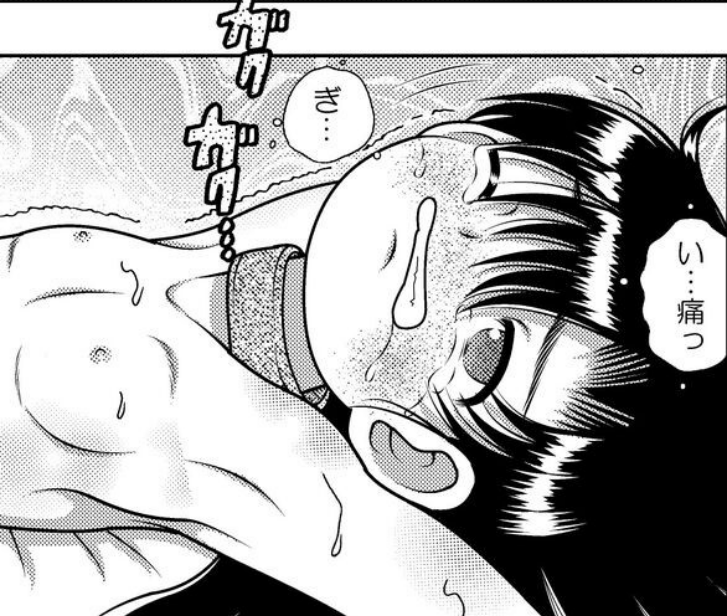
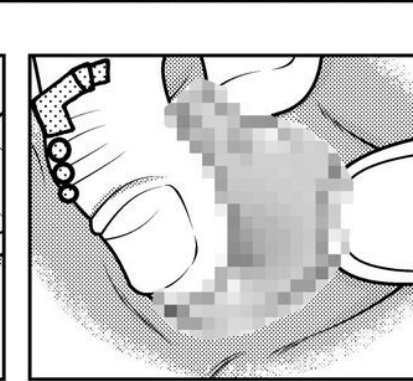
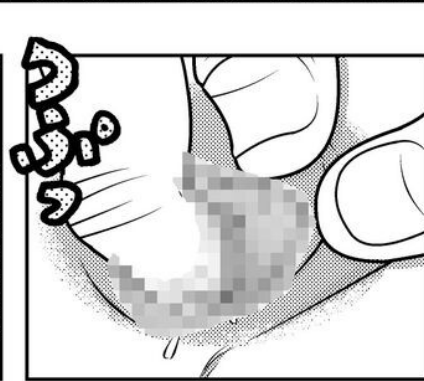
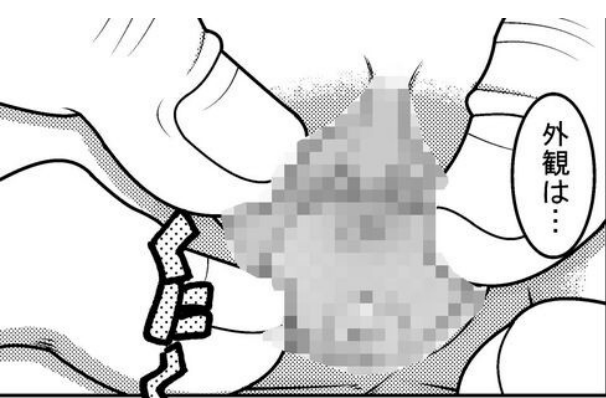
と
も
承
認
さ
れ
ん
と
も
思
え
ま
せ
ん
で
し
た
か
ら
ね。

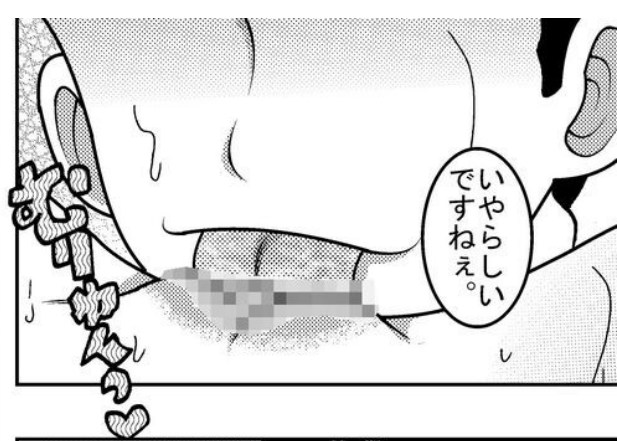
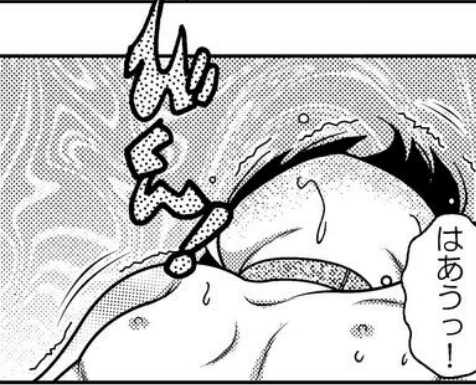
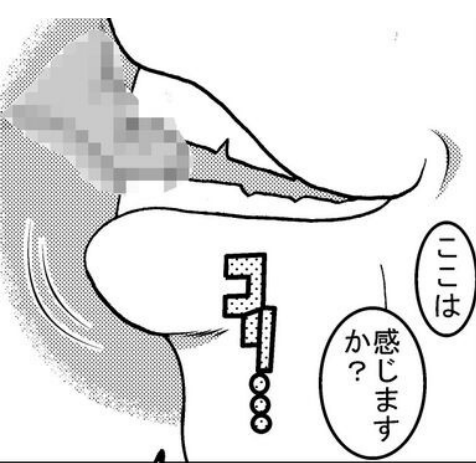




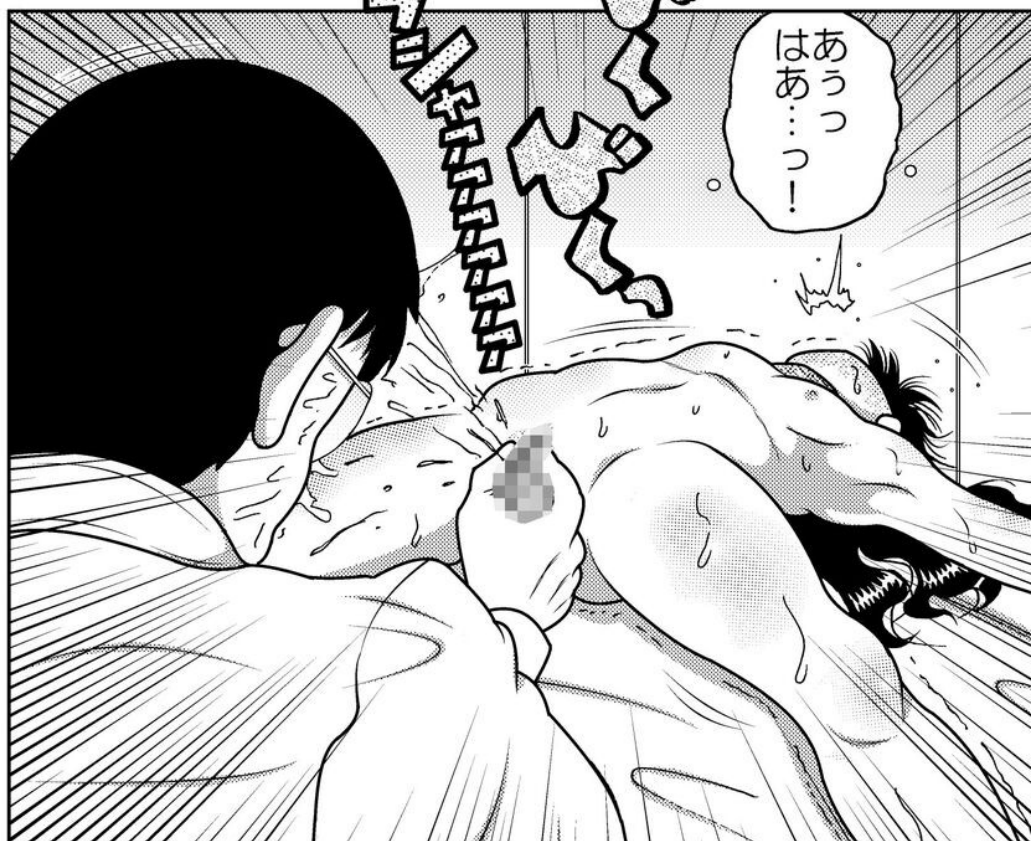
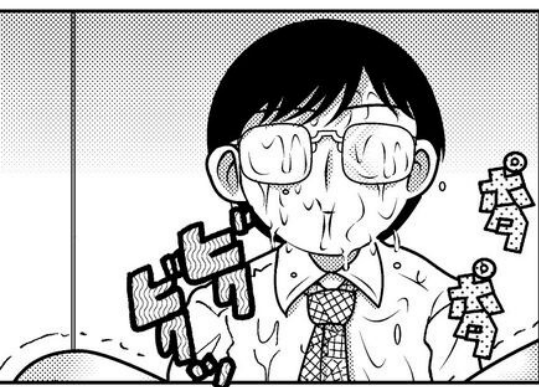
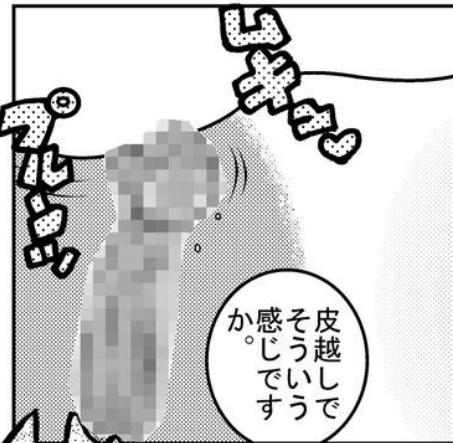
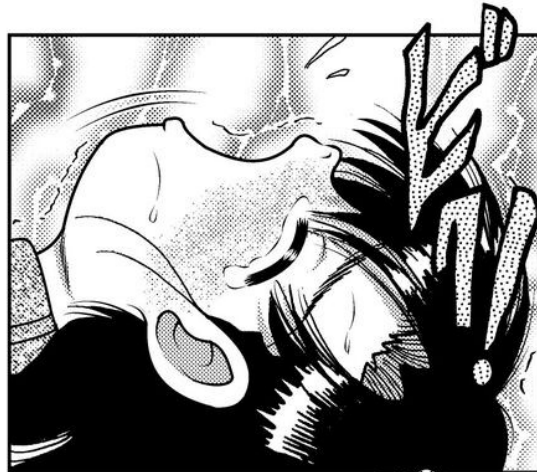
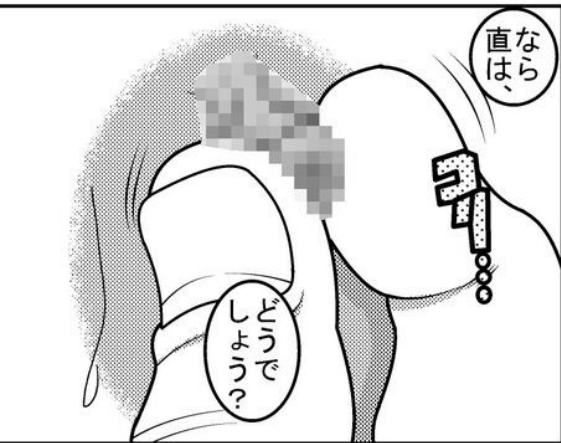
25

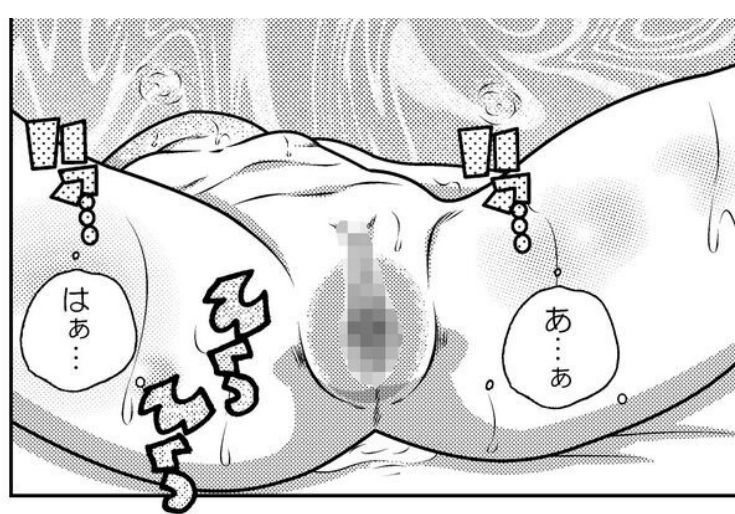






28

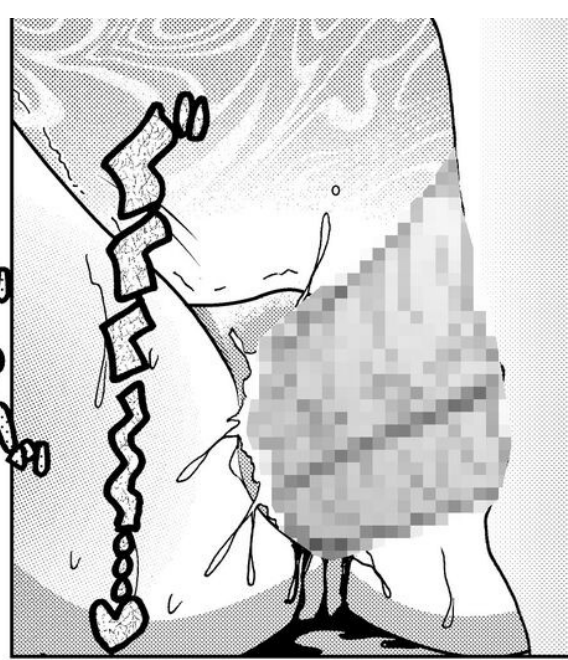




29



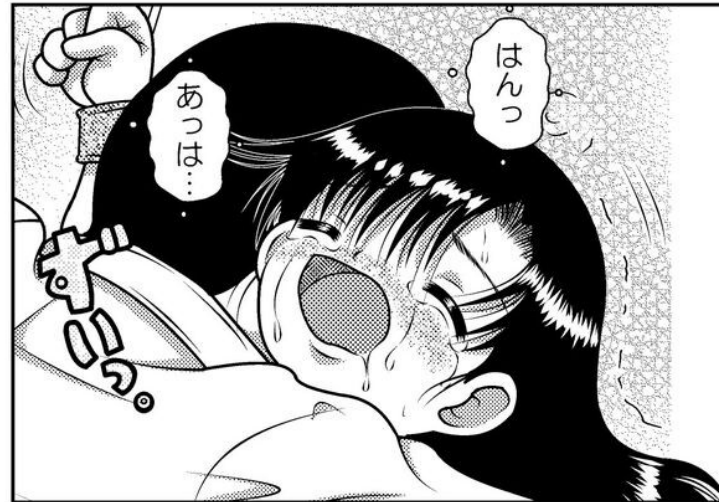




31







33

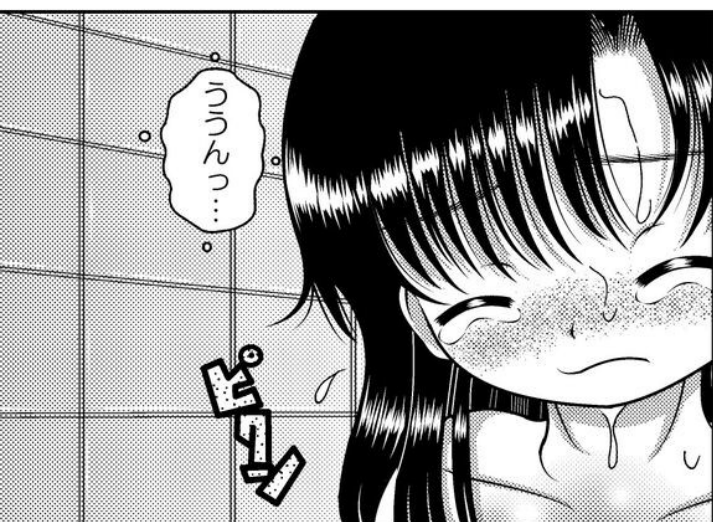
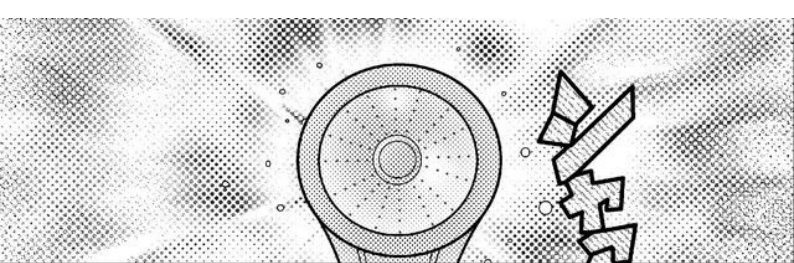






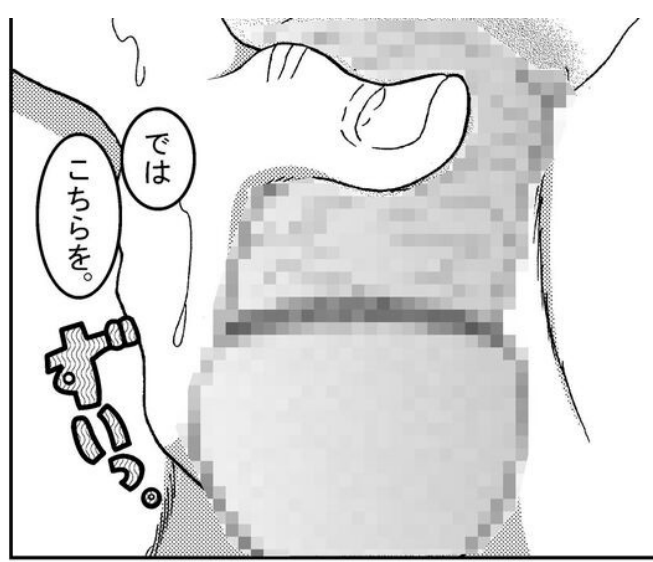
35





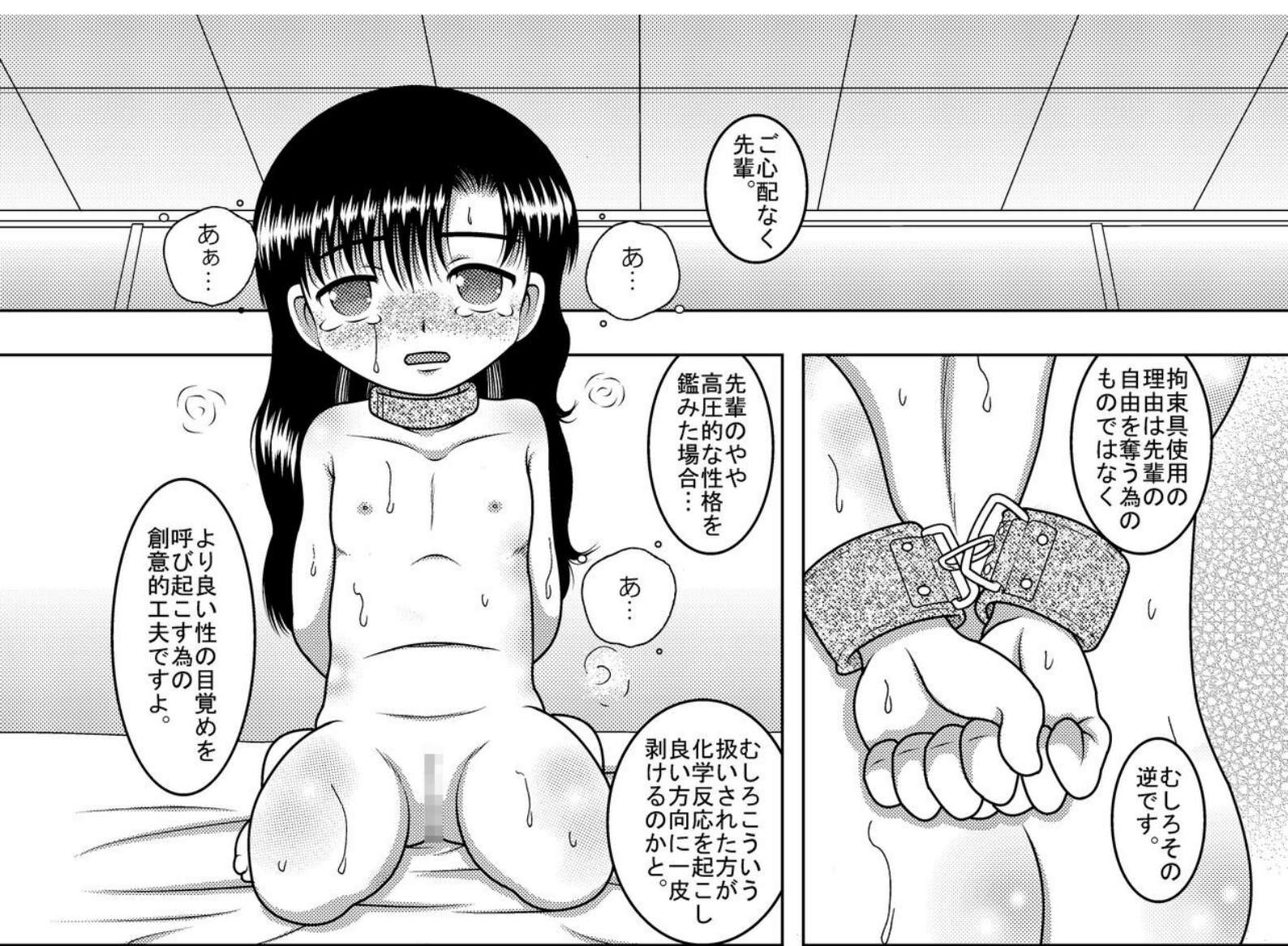
36

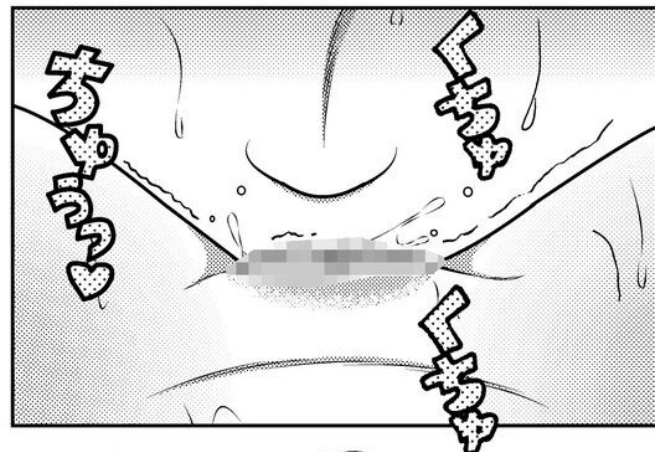
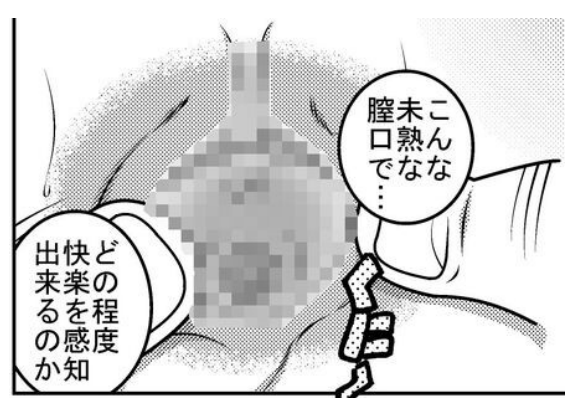




37

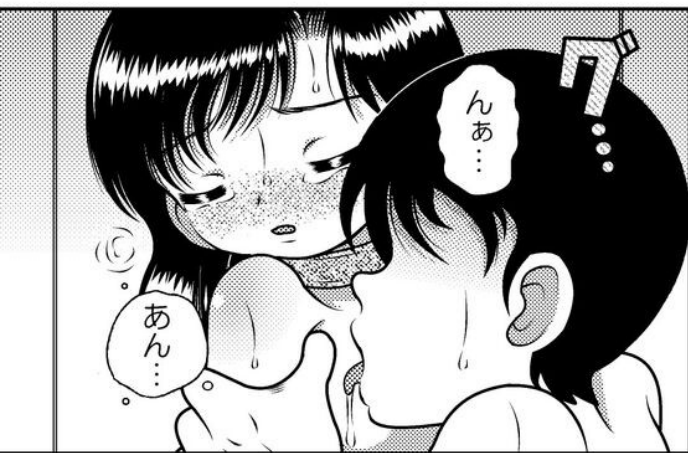
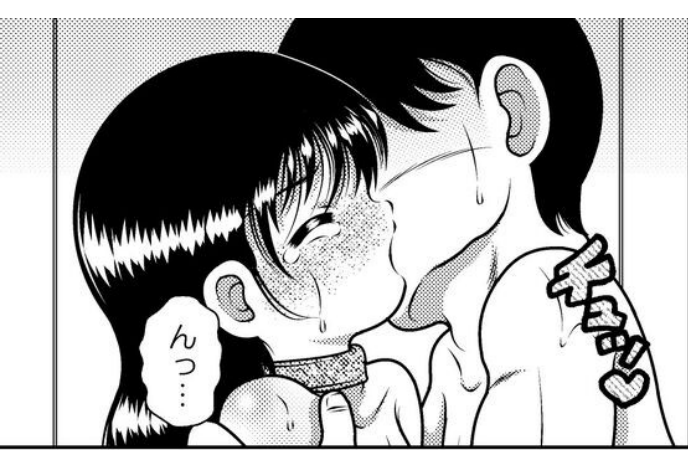




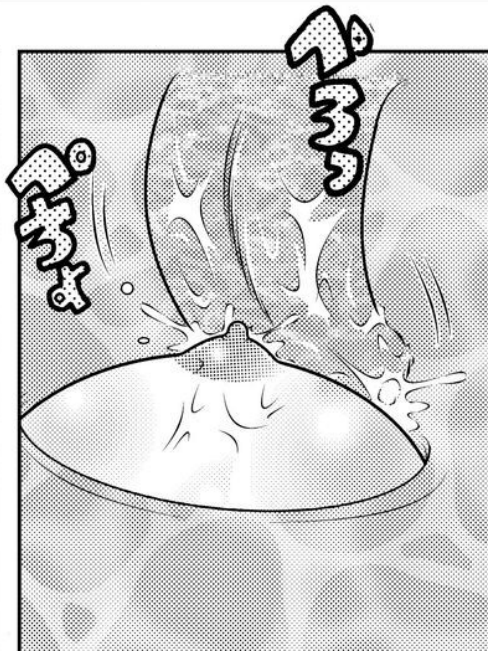
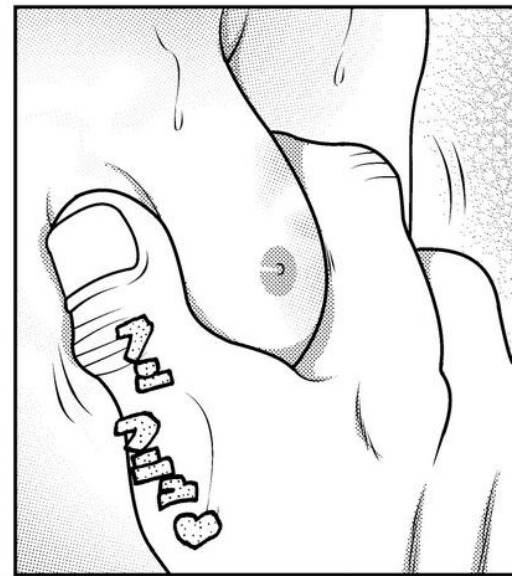
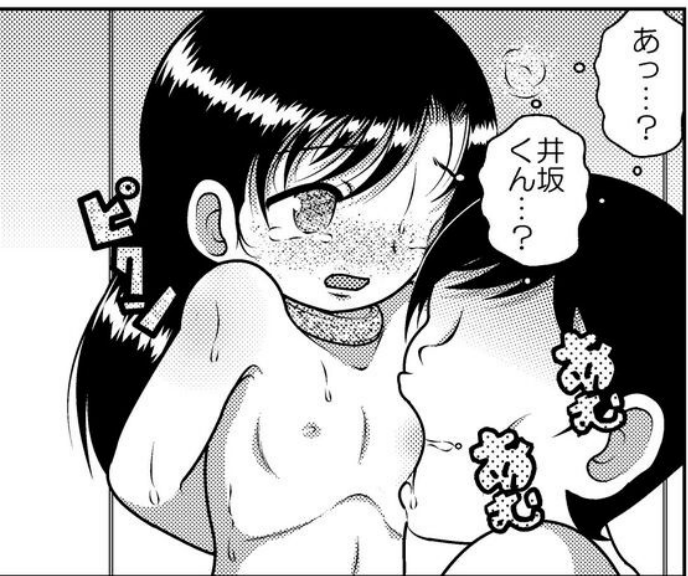


39





40





解か
ねま
え。り
た



うんっ…



ああ…

いや…

気持ち
いいで
すか
先輩。

見て下
さいよ
ここっ

もう何
の抵抗
もな
く指が
挿入
すよ。

ああ…
ああ…

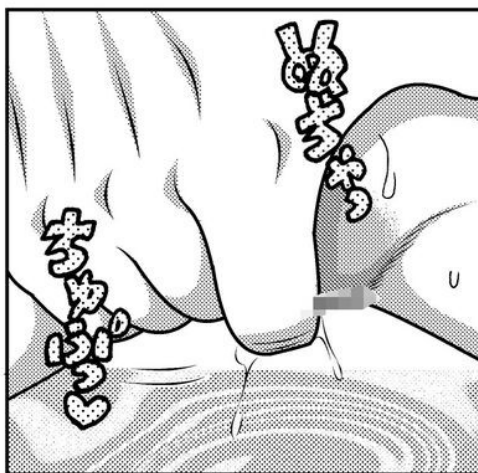
41



微力な
がら
何らか
の助力
にはな
るんじ
やない
ですか

それじゃあ
身体の内
に火照り
が鎮まら
ぬに

やっちゃん
ましようか。



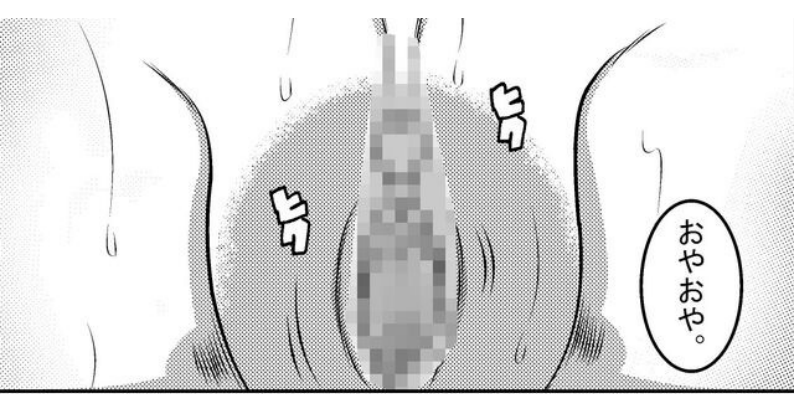
一応保
険
うっ
つ
か
ます



うっ…

感度を高
め滑り
をよく
するク
リ
ム
です。

先輩の
今何
の程
先軀に
効果
が不
明
かど
ね。



おやおや。



オープン。

ではでは、



ではしたくない先輩。ねえ

まるで鯉の口だ。

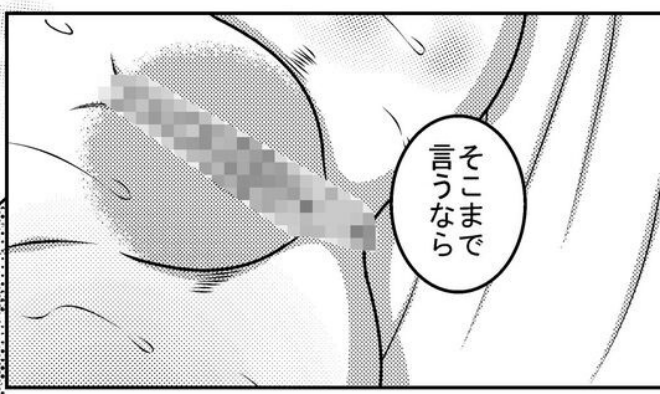
鯉が欲しいと口をパクパクとさせて…



んあっ…

あっ！

うわあああ
あああああ
あゝあああ



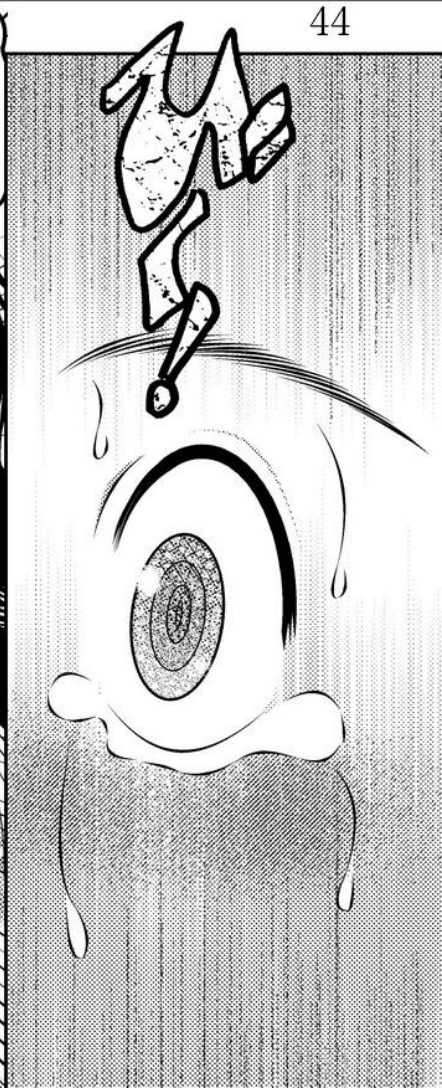
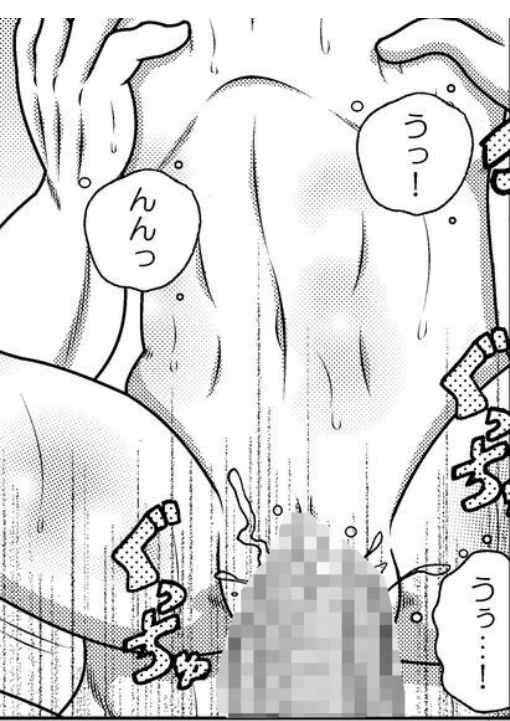
そこまで言うなら

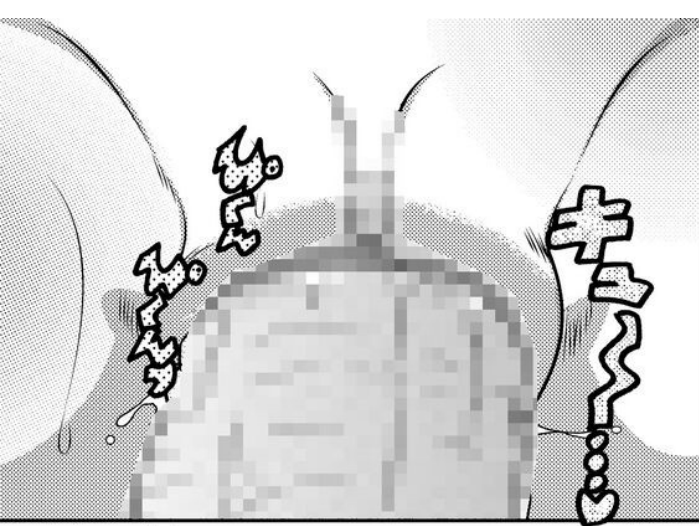


差し上げますよ。

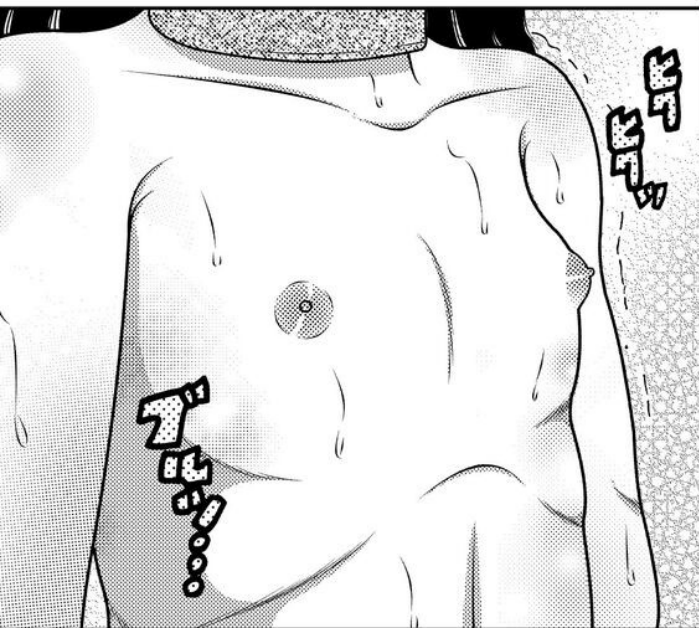


お口ぱい
にっ！





45

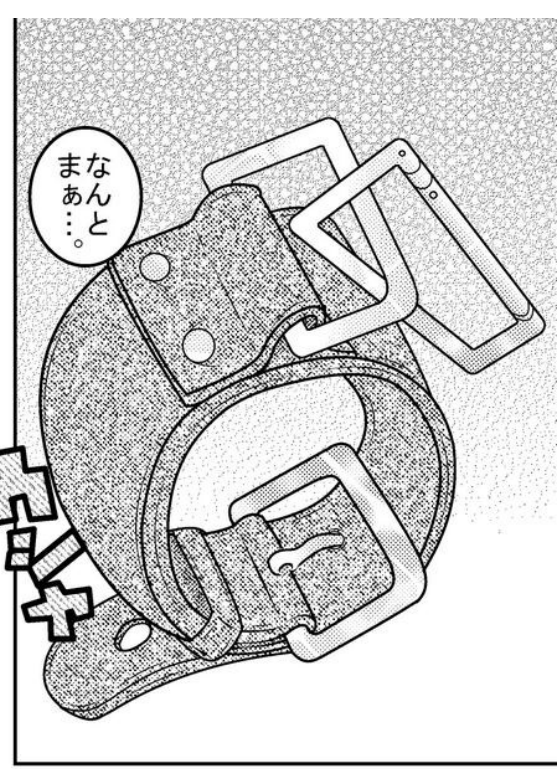




絶初生涯
はての

そんな
に
ですか？

全面降伏の
ポーズですな。



なんと
まあ。。



我々研究者の
信条ですつ！

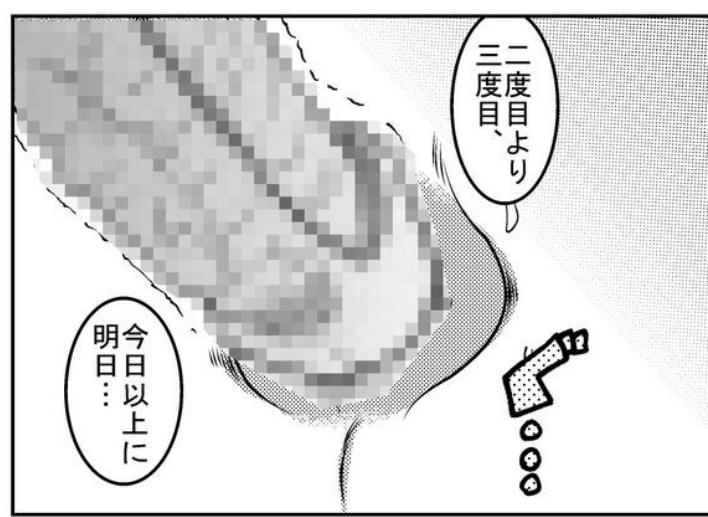
はあんっ！

ああんっ
ああんっ！



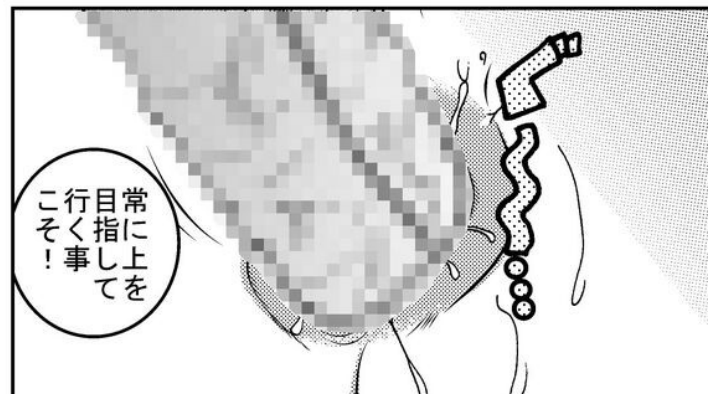
困ります
ねえ。

二度目で
堪えきった
つもりでは

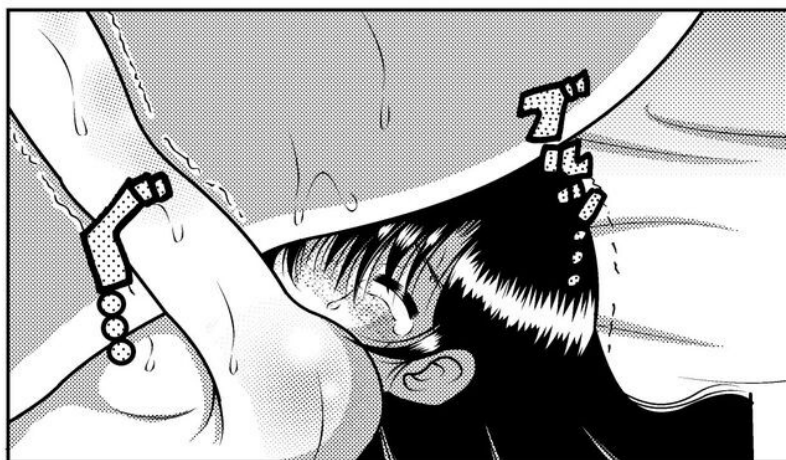


二度目より
三度目

明日以上



常に上を
目指して
行く事
こそ！

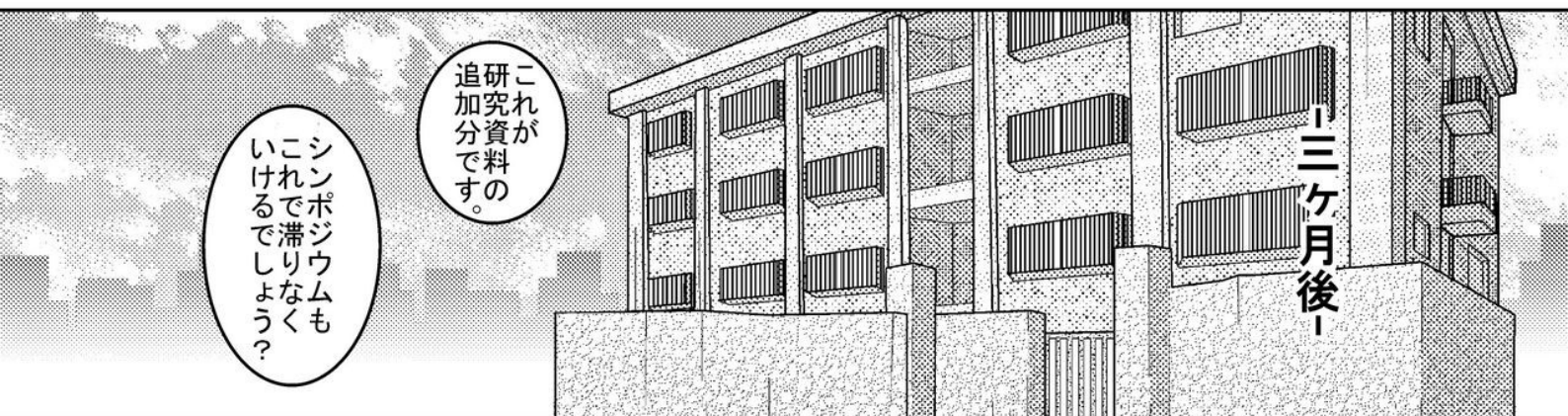
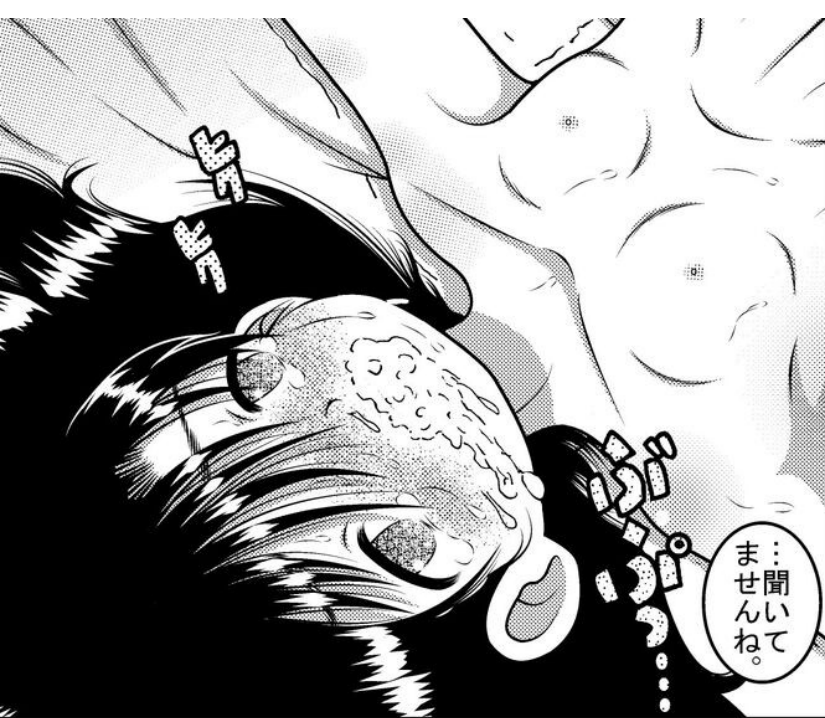


47



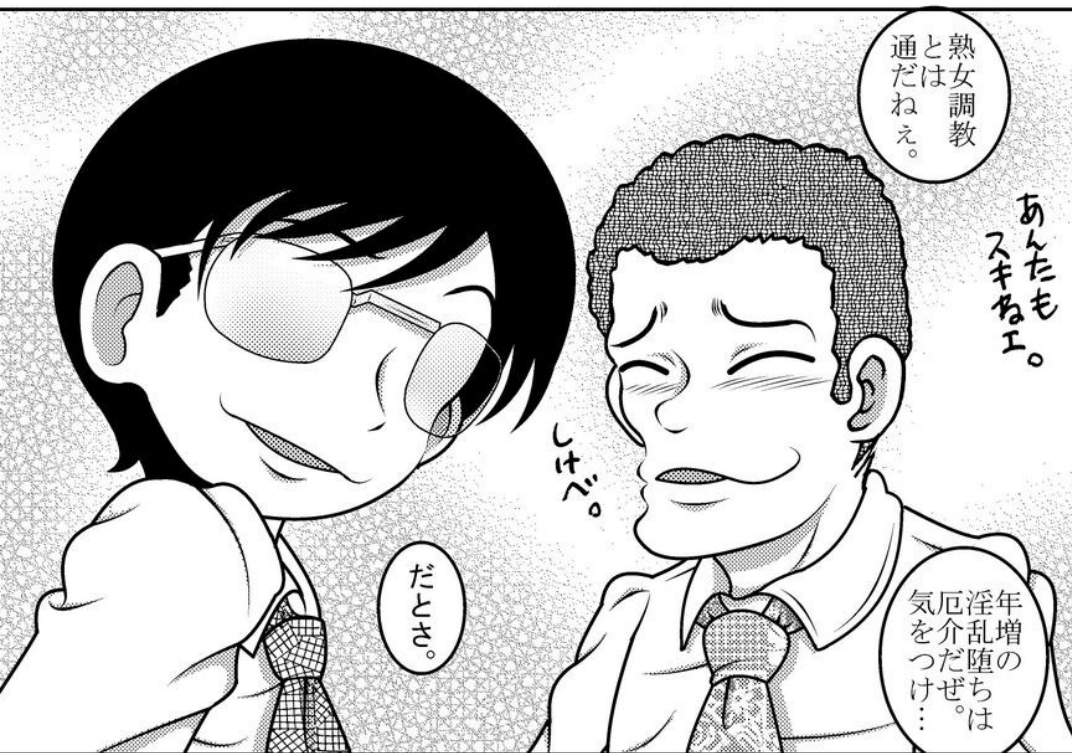
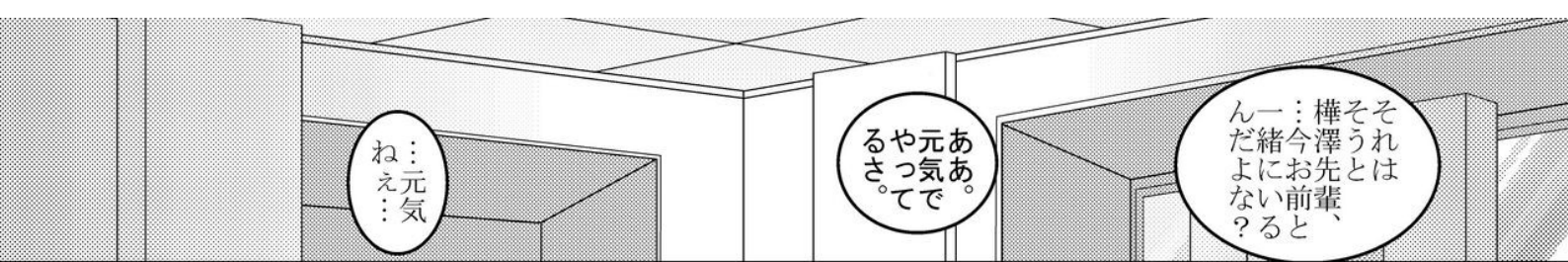






50





51





投与した量は
20CC程度。
その結果、そう、
30歳程度は
若返りました。

もう3カ月
経過してますが
元に戻りません。

って
ことは…？



この子…が
樺澤先輩？

ええ、研究中の
細胞から作った
製剤の投与で
こうなりました。

それは
これからの
研究課題です。

いや、にしても
若返りなんて…

どういう
理屈だよ？



仮説として
考えるなら
例の新種の
ポリプゲ製剤に

身体組成
そのものが
若返ったまま
常態化してる？

レトロウィルスの
ように遺伝子を
書き変える力が
あつてそれが
作用したのかも。

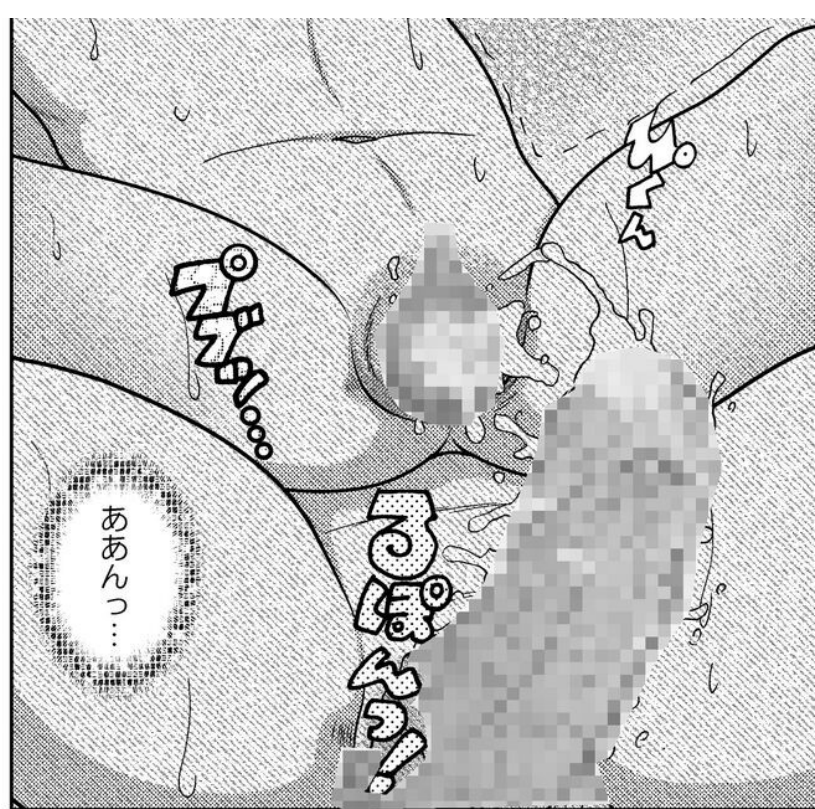


面白い？

面白い反応が
見られるの
ですよ。

それにこの
先輩が、身体

一部じゃ無く
個体そのもの
だぞ？



あれは昨日の撮影でした
…が

今はどうなってるか？

先輩。

お願いします。

かれこれもう80回以上性交してますけど、

見て下さいこの初々しい性器の形に色艶を。

ただ初々しさを保ってるだけではありません。

前は処女膜再生に小一日要してましたが

だんだん再生速度が上がりつつあります。

…さっきのV見てたらまさにそうだなあ。

…普通ハメただけ

色はくすんではみ出てくるよな…。

一年ぶりの新刊。2021年唯一の発行物になりました。
コロナ禍による相次ぐイベントの中止で、今年は
事前に申し込んだイベントが延期・中止の嵐。
開催するイベントもあったのですが、
緊急事態宣言発出で「越境外出を極力控える旨」
の要請が出てしまい、やむなく今年は2度も
イベント参加を辞退するという状況になって
しまいました。だったら書店やダウンロードで
新刊出せばいいでしょ、という意見もありますが
やっぱりイベントで目の前で手にとって読んでくれて
直接意見を伺う機会があったからこそ、次回への
原動力になってたんだとつくづく痛感。
古いヤツだと思いでしょ。が。
スペースで読んでくれてる人が
どの頁で読み込んでるか、
どんな頁を読み飛ばしてるかというのが
結構次回への参考になるんですよ。
「ああ、ここはもっと攻めの手を
増やしてねっちり行くべき
だったのか」とか。
お下品な話ですが。

今回の漫画、
実は4月にほぼ出来てました。
5月のコミケで
発行予定だったんですが
緊急事態宣言で延期。
コロナのアホ（byたむけん）。
で、発行延期になったのを機に改めて
見直すと、オチがいまいち面白くない。
だもんで、後半7頁ほどを全部差し替えて
現状のオチにしたんですが…本編が本編
だけに、イジれる範囲に限度があって
やや消化不良かなあ。先輩女研究員を
炉化して調教する、という展開は
50頁前後ではどうしても煮込み切れず。
ラストは自らむしゃぶりつくような
犬展開を考えていたんですが、
それだとどうにも80頁はかかるし、
絶対そんな長尺、中だるみは不可避
なんで、その手前で切った形です。

今回は偽炉系、っていうか
ロリババァ系ということに
なるんですかね？イカズゴケを若返らせて
姦通調教なんて、変化球というか、歪な話。
20年以上描いてますけど
ロリババァってよく考えたら描いた事
無かったんじゃないかしら？
まあ、考えてみたらこういう描きだして
永い事経ちますが、意外と描いた事無いのって
多いです。同じジャンルです〜と描いてると
そればっかになっちゃうので。そう思うと
ノーマルなキャラのノーマルなヤツって
描いた事あったっけ…？あれ？無いかも？
まあ、何がノーマルか否かは人それぞれなんで
今更宗派は変えられない（苦笑）。

があ
きと



今回約2年振りのコミケ開催＆参加。この2年は数十年に匹敵するほど景色も生活様式も変えちゃって今後どうなるのかははっきりしませんが、この100年に一度と言われる混乱の時代にあってイベントが開催されるという事自体感謝の極み。なんでもないような事が幸せだったと思う、と歌の文句にもありますが、ホントそうですね。マスク無しで生活出来るようになるにはもう少しかかりそうですが、来年は今より自由な生活様式に戻れている事を祈りつつ。

感染状況が今後どうなるのかでイベントが左右される歯がゆい状況は継続中なので、次回の参加イベントはHPやSNSなどで告知予定。

次の新刊についてもHPなどでお知らせしたいと思います。
ではまた次回。

奸智甘柑

発行日 2021・12・31
(コミックマーケット99)

(ダウンロード版 2022.07.01)

発行 MULTIVITAMIN
(まるちびたみん)

著者 蛸公方

連絡先

ホームページ まるびーeぽくす
<http://mvunit.web.fc2.com/>

(pixiv) (id) 2852316

(twitter) <https://twitter.com/takokuboh>

メール mvunit77@gmail.com

- ※ 本書に描かれていることは全てフィクションです。
実在の人物・団体とは一切関係ありません。
- ※ 本書は日本国内でのみ閲覧可能な書物です。国外に持ち出でのトラブルについては一切の責任を負いかねます。
- ※ 本書は犯罪の推奨・助長目的で描かれたものではありません。
- ※ 著者の許可無く無断複製・転載・アップロード・インターネットでの公開・掲載を禁じます。

